

リン酸オセルタミビル 中外製薬(株)からの症例報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性	年齢	1日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	識別番号
170	2007/04/03	女性	30歳代	150mg	プロピルチオウラシル	血腫 咽頭出血	軽快 軽快	略	B-07000275
171	2007/04/03	女性	50歳代	150mg		息詰まり	未回復	略	B-07000276
172	2007/04/03	不明	小児	不明		譫妄	回復	インフルエンザA型と診断されリン酸オセルタミビル処方。服用5日目に譫妄の症状が発現し入院。入院時インフルエンザウイルスは陰性。服用6日目、譫妄は回復。	B-07000277
173	2007/04/03	男性	10歳未満	88mg		異常行動	回復	インフルエンザ治療のためリン酸オセルタミビル投与開始。翌日、異常行動発現。その後回復。	B-07000278
174	2007/04/03	男性	10歳未満	81mg		異常行動	回復	A型インフルエンザのためリン酸オセルタミビルを投与開始。投与後突然起き、走り出し、ドアに激突、顔面打撲(左顔)。異常行動発現。	B-07000279
175	2007/04/03	男性	10歳未満	不明	塩酸レセルピリン酸ジメチルアミノエチル ヒベンズ酸チペピジン 塩化リゾチーム アセトアミノフェン 塩酸ブロムヘキシシ	異常行動	軽快	リン酸オセルタミビル投与後30分後、口を噛むようなしぐさを繰り返す。服用3時間後、多弁、幻覚、物を取るようなしぐさを発現。同日夕方、入院。脱水傾向もあり。体温38.8℃。翌日、軽快。	B-07000282
176	2007/04/03	男性	10歳代	75mg		譫妄 意識レベルの低下	回復 回復	発熱39℃。インフルエンザB型と診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。服用3時間後、せん妄、もうろう状態発現。トイレに行きドアを開けずに接近し、転倒。その後2階で寝かせた。床の中で不隠動作(手をバタバタさせたり起き上がろうとしたり、物に話すような動作)が認められたため、両親が体を抑えつけていたら改善した。記憶は定かではなかったとのこと。症状回復。本剤投与中止。翌朝、体温35.8℃に低下し、回復。	B-07000283
177	2007/04/03	男性	10歳代	150mg		異常行動 幻覚	回復 回復	インフルエンザB型と診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。異常行動、幻覚発現。何か幻覚のようなものを見て、外に出ようとした。母親が止めようとしたが、止められず、父親が平手打ちをしたところ正気に戻った。翌日、熱も下がり、症状は回復。本剤は継続中。	B-07000284

リン酸オセルタミビル 中外製薬(株)からの症例報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No	報告日	性	年齢	1日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	識別番号
178	2007/04/03	女性	10歳未満	不明		痙攣	回復	インフルエンザの疑いの為、リン酸オセルタミビル投与開始。熱性痙攣発現(非重篤)。インフルエンザは陰性。熱性痙攣回復。	B-07000285
179	2007/04/03	男性	10歳未満	132mg	臭化水素酸デキストロメトルファン d-マレイン酸クロルフェニラミン フマル酸ケトチフェン	異常行動	回復	インフルエンザA型に対して、リン酸オセルタミビル処方。うわごとを言って、表情もこわばり、走り出すため、親が抱きかかえていた。服用後6~7時間後に症状消失。再度本剤服用後、同症状出現し、繰り返した。4回目の服用中止。症状全て回復。	B-07000286
180	2007/04/03	女性	50歳代	75mg		落ち着きのなさ	回復	インフルエンザA陽性であり、症状の訴え強いため、リン酸オセルタミビル75mg服用後、透析開始。服用10分後、息苦しさ出現。SpO2 90%。O22リットル開始後、98%に改善するが、その後起座呼吸。不穏状態となる。胸部レントゲン上(透析1時間後)うっ血を認める。服用1時間後、心不全、不穏の為、入院。	B-07000287
181	2007/04/03	男性	10歳未満	168mg	クラリスロマイシン	異常行動	回復	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル処方。本剤服用5時間後、部屋を意味も無くうろろする。急に水遊びをした。その後、布団が重いと言い出し、突然2階に駆け上がり、父親の枕を取り上げた。その後、1階に駆け下り、父親が取り押さえた。熱は38.5度。3回目から服用せず。解熱剤の併用もなし。夜間のエピソードの記憶はなかった。	B-07000288
182	2007/04/03	女性	10歳代	150mg		意識消失 痙攣 意識消失	回復 回復 回復	診察時38.4℃。インフルエンザ治療のためリン酸オセルタミビル5日分処方。服用終了後、解熱。服用終了2日目、意識喪失、痙攣発現。その日のうちに受診。意識喪失、痙攣回復。服用終了3日目、再度、食事中意識喪失(重篤でない)で2、3分倒れる。意識喪失回復。神経内科に検査のため入院(1週間)。検査では異常は認められなかった。	B-07000289
183	2007/04/03	男性	高齢者	150mg		妄想	回復	インフルエンザに対して、リン酸オセルタミビル処方。翌日、精神異常(妄想)発現。常に後ろから誰かに邪魔されている、邪魔されている人から逃げる。逃げ切った後に急にその人が前に現れるといった症状が、本剤服用後に確認された。本剤服用中止。症状回復。	B-07000290
184	2007/04/03	男性	10歳未満	不明		異常行動	回復	インフルエンザに対して、リン酸オセルタミビル4日分処方。服用開始2日目、熱はなし。服用開始3日目、突然泣き出す等の異常行動発症。	B-07000293

リン酸オセルタミビル 中外製薬(株)からの症例報告

(平成19年3月21日から4月3日まで)

No.	報告日	性	年齢	1日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	識別番号
185	2007/04/03	男性	10歳代	75mg		異常行動	回復	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル服用開始。服用後も高熱(39度)が持続。服用10時間後、階段を勢い翌下りてきて、玄関から飛び出し、田んぼを走っていた。その後、国道に寝ていたが、車輦が気づき、事故に至らなかった。その後、本剤服用中止。アセトアミノフェン服用し、解熱。異常行動回復。	B-07000306

